

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

3-2 地域における自立生活支援

52	高齢者アウトリーチ事業〔高齢者福祉課〕					ﾌﾗﾝｸ23 NO.	49	区 分	継続
【概要】高齢者総合相談センターに「見守り支援事業担当」を配置し、熱中症対策事業や高齢者実態調査等を通じて高齢者の生活状況や緊急連絡先等を把握して見守り活動に活用するとともに、潜在的な需要や問題等を早期に発見し、必要な支援につなげる。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
8か所の高齢者総合相談センター内においてアウトリーチ事業実施			8か所の高齢者総合相談センター内においてアウトリーチ事業実施			8か所の高齢者総合相談センター内においてアウトリーチ事業実施			
熱中症対策			熱中症対策			熱中症対策			
戸別訪問件数 5,767件			戸別訪問件数 6,408件			戸別訪問件数 6,000件			
事業費 (一般財源)	86,643(40,087)			87,435(40,876)			93,551(46,776)		
	執行率 92.7%			執行率 93.6%					
成果指標	熱中症予防訪問件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	6,300	5,767	91.5%	6,300	6,408	101.7%	6,000		
活動指標	見守り支援事業担当者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	16	16	100.0%	16	16	100.0%	16		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	93,455,000	－	0	93,455,000	87,435,102	93.6%		46,559,000	
備 考	高齢者アウトリーチ事業経費(323頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

53	高齢者紙おむつ等助成事業〔高齢者福祉課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	50	区 分	R5拡充
【概要】要支援または要介護認定を受けた在宅の高齢者に対して紙おむつ等を支給するとともに、入院中の高齢者に対しておむつ等購入費を助成する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
紙おむつ等支給事業			紙おむつ等支給事業			紙おむつ等支給事業			
新規登録者数 612人			新規登録者数 679人			支給延人数 17,904人			
年度末登録者数 2,118人			年度末登録者数 2,202人						
支給延人数 17,588人			支給延人数 17,874人						
おむつ購入費等助成事業			おむつ購入費等助成事業			おむつ購入費等助成事業			
新規登録者数 486人			新規登録者数 583人			助成延人数 887人			
年度末登録者数 1,803人			年度末登録者数 1,869人						
助成延人数 868人			助成延人数 887人						
			【拡充分】						
			助成限度額を拡充 月6,000円→7,000円						
事業費		113,677(113,677)		135,296(135,296)		141,282(141,282)			
(一般財源)		執行率 93.8%		執行率 90.7%					
成果指標	年度末登録者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	2,241	2,118	94.5%	2,241	2,202	98.3%	2,241		
活動指標	新規登録者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	632	612	96.8%	632	679	107.4%	680		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	149,102,000	—	0	149,102,000	135,295,925	90.7%	0		
備 考	高齢者居宅支援対策事業経費(9)紙おむつ等助成事業経費(319頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

54	心身障害者紙おむつ支給及び購入費等助成事業 〔障害福祉課(障害福祉サービス担当)〕					プラン23 NO.	51	区 分	R5拡充
【概要】在宅で寝たきりの重度心身障害者(児)に、紙おむつを支給することにより、衛生的で快適な日常生活が過ごせる環境を提供するとともに、介護者の精神的・経済的負担の軽減を図った。また、入院中で寝たきりの重度心身障害者におむつ購入費等を助成した。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
紙おむつ支給(上限130枚/月) 新規登録者数 19人 年度末登録者数 191人 紙おむつ支給枚数 223,875枚			紙おむつ支給(上限130枚/月) 新規登録者数 20人 年度末登録者数 200人 紙おむつ支給枚数 241,581枚			紙おむつ等支給事業(上限130枚/月) 支給延人数 1,884人			
おむつ購入費等助成(上限18,000円/3か月) 新規登録者数 3人 年度末登録者数 16人 助成延人数 23人 助成金額 580,610円			おむつ購入費等助成(上限24,000円/3か月) 新規登録者数 7人 年度末登録者数 16人 (現行上限18,000円/3か月) 助成延人数 23人 助成金額 264,000円 【拡充分】(増額分6,000円/3か月) 助成増額分 82,000円			おむつ購入費等助成事業 (上限24,000円/3か月) 助成延人数 23人			
事業費	17,140(17,140)			20,540(20,540)			23,136(23,136)		
(一般財源)	執行率 97.4%			執行率 100.0%					
成果指標	おむつ支給の枚数(枚)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	218,000	223,875	102.7%	218,000	241,581	110.8%	218,000		
活動指標	年度末登録者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	201	207	103.0%	201	200	99.5%	195		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	20,547,000	－	0	20,547,000	20,539,785	100.0%		0	
備 考	障害者援護経費(在宅生活支援)(1)おむつ支給・購入費等助成事業経費(331頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

55	生活支援体制整備事業〔高齢者福祉課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	52	区 分	R5拡充
【概要】高齢者のための生活支援の担い手の養成、サービスの構築、サービスとニーズのマッチングを進めるために生活支援コーディネーターを配置し、これらの情報共有・連携強化の場となる「ささえ合いの仕組みづくり協議会」運営する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
第一層コーディネーターの配置			第一層コーディネーターの配置			第一層コーディネーターの配置			
ささえ合いの仕組みづくり協議会3回			ささえ合いの仕組みづくり協議会3回 セカンドライフ応援イベントの実施1回			ささえ合いの仕組みづくり協議会3回 セカンドライフ応援イベントの実施1回			
第二層コーディネーターの配置4か所			【拡充分】 第二層コーディネーターの配置8か所			第二層コーディネーターの配置8か所			
事業費 (一般財源)	24,366(4,690)		39,662(7,635)		41,247(7,940)				
	執行率 95.5%		執行率 95.7%						
成果指標	地域資源情報の把握数(データベース登録件数)(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	530	755	142.5%	600	905	150.8%	970		
活動指標	第2層生活支援推進員の配置数(か所)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	4	4	100.0%	8	8	100.0%	8		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	41,440,000	－	0	41,440,000	39,661,873	95.7%	32,026,962		
備 考	生活支援体制整備事業経費(325頁) 令和5年度より重層的支援体制整備事業として一般会計にて実施								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

56	終活サポート事業〔高齢者福祉課〕				ア 23 NO.	53	区 分	継続
【概要】終活相談窓口として「終活あんしんセンター」を設置し、区民からの相談に対応するほか、区内葬祭事業者等との連携により、一人暮らしの高齢者等の「終活」を支援し、老後の不安を軽減する。								
実 績						予 算		
4 年度			5 年度			6 年度		
豊島区終活あんしんセンター延相談件数			豊島区終活あんしんセンター延相談件数			豊島区終活あんしんセンター設置		
701件			755件					
講演会実施回数 2回			講演会実施回数 2回			講演会実施回数 2回		
生前契約等費用助成件数 0件			生前契約等費用助成件数 0件			生前契約等費用助成件数 6件		
終活情報登録 21件			終活情報登録 43件			終活情報登録 50件		
終活あんしんノート作成 1,000部								
事業費		8,301(8,301)		8,247(8,247)		8,877(8,877)		
(一般財源)		執行率96.4%		執行率 97.5%				
生前契約等費用助成件数(件)								
成果指標	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	6	0	0.0%	6	0	0.0%	6	
豊島区終活あんしんセンター相談件数(延)(件)								
活動指標	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	900	703	78.1%	900	755	83.9%	900	
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源	
	8,460,000	－	0	8,460,000	8,247,000	97.5%	0	
備 考	終活サポート事業経費(323頁)							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

57	高齢者あんしん位置情報サービス利用料助成事業 《介護保険事業会計》〔高齢者福祉課〕					ア 23 NO.	54	区 分	継続		
【概要】認知症高齢者等の所在をGPS 等により迅速に探索し、介護者に通知するとともに、緊急を要する場合には警備員が速やかに現場へ急行し安全を確保する。											
実 績							予 算				
4 年度				5 年度			6 年度				
新規登録者数 9人				新規登録者数 13人			年度末登録者数 36人				
廃止者数 9人				廃止者数 10人							
年度末登録者数 21人				年度末登録者数 24人							
事業費		915(176)			908(175)			1,461(281)			
(一般財源)		執行率 52.6%			執行率 58.8%						
成果指標	利用者数(人)										
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値				
	15	21	140.0%	36	24	66.7%	36				
活動指標	新規登録者数(人)										
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値				
	10	9	90.0%	10	13	130.0%	10				
5 年度 事業費	当初予算額		補正予算額		流転用額		予算現額		執行額	執行率	特定財源
	1,546,000		－		0		1,546,000		908,398	58.8%	908,398
備 考	高齢者あんしん位置情報サービス利用料助成経費(607頁) 特定財源には、174,867円の一般会計繰入金を含む。 【執行率が低い理由】利用者数が見込みを下回ったため										

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

58	高齢者補聴器購入費助成事業・ヒアリングフレイル相談事業 《一部介護保険事業会計》〔高齢者福祉課〕						アラン23 NO.	55	区 分	R5拡充
【概要】聴力機能の低下により友人や家族とのコミュニケーションがとりにくい高齢者に対し、補聴器の購入に要する費用の一部を助成することにより、聴力低下による閉じこもりを防ぐとともに、高齢者の積極的な社会参加及び地域交流を支援する。また、ヒアリングフレイルチェック及び難聴や補聴器の正しい知識に関する講演会や相談会を実施する。										
実 績								予 算		
4 年度				5 年度				6 年度		
補聴器購入助成 申請件数 65件 助成件数 60件 ヒアリングフレイルチェックの実施 68回				補聴器購入助成 申請件数 304件 助成件数 258件 ヒアリングフレイルチェック実施 68回 講演会 5回 相談会 4回 【拡充分】補聴器購入費助成対象の拡充 ・非課税者の助成額引き上げ 2万円→5万円 ・課税者の助成額の新設 2万円				補聴器購入助成 申請件数 320件 助成件数 320件 ヒアリングフレイルチェック実施 68回 講演会 4回 相談会 4回		
事業費 (一般財源)	1,212(204) 執行率 60.1%			10,690(6,897) 執行率 97.5%			13,651(6,690)			
成果指標	助成件数(件)									
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値			
	60	60	100.0%	100	258	258.0%	320			
活動指標	申請件数(件)									
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値			
	60	65	108.3%	100	304	304.0%	320			
5 年度 事業費	当初予算額		補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	7,284,000		—	3,680,000	10,964,000	10,689,540	97.5%		3,792,500	
備 考	高齢者居宅支援対策事業経費(7)高齢者補聴器購入費助成事業経費(319頁) 認知症予防プログラム事業経費(介護保険事業会計)(603頁)(一部) 特定財源には、71,938円の一般会計繰入金を含む									

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

59	高齢者理美容費助成事業〔高齢者福祉課〕					ﾌｵﾝﾄ23 NO.	56	区 分	R5拡充
【概要】 在宅で要介護状態が3以上の高齢者に対し、理美容業者を派遣して理美容の機会を提供することにより、快適な生活を過ごしてもらうとともに、経済的負担の軽減を図る。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
利用枚数 439枚 助成金額 2,481千円			利用枚数 707枚 助成金額 4,522千円 【R5拡充】 対象者緩和 介護度4・5→介護度3～5 利用枚数の増 年6枚→年12枚			利用枚数 846枚 助成金額 5,370千円			
事業費 (一般財源)	2,542(2,542) 執行率 100.0%			4,662(4,662) 執行率 72.5%			5,514(5,514)		
成果指標	理美容券利用枚数(枚)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	350	439	125.4%	500	707	141.4%	650		
活動指標	新規登録者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	70	72	102.9%	85	149	175.3%	100		
5 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	6,429,000	－	0	6,429,000	4,662,186	72.5%		0	
備 考	高齢者居宅支援対策事業経費(5)理美容費助成事業経費(319頁) 【執行率が低い理由】理美容サービス利用者が見込みを下回ったため								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

60	基幹相談支援センター事業〔障害福祉課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	57	区 分	継続
【概要】地域の相談支援の拠点として、①総合相談・専門相談②地域の相談支援体制の強化③権利擁護・虐待防止を実施して区内相談支援事業所とのネットワークを構築し、相談支援体制を強化した。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
計画作成 31件 モニタリング 65件 臨床心理士相談 7件 研修 3回 連絡会 2回			計画作成 20件 モニタリング 61件 臨床心理士相談 9件 研修 2回 連絡会4回			計画作成 20件 モニタリング 60件 臨床心理士相談 24件 研修 2回 連絡会2回 【拡充分】 専門相談対応に向けた体制整備 ・医師・弁護士相談 ・主任相談支援専門員相談			
事業費 (一般財源)	342(△4,632) 執行率 72.0%		357(△7,804) 執行率 70.9%		2,043(△2,668)				
成果指標	相談支援(計画作成)件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	30	31	103.3%	30	20	66.7%	30		
活動指標	相談支援(モニタリング・臨床心理士相談)件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	70	72	102.9%	70	70	100.0%	75		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	503,000	－	0	503,000	356,610	70.9%	8,160,960		
備 考	心身障害者福祉センター運営経費(7)基幹相談支援センター事業経費(339頁) 【執行率が低い理由】相談回数が予定より少なくなったため 【特定財源が超過した理由】補助金に会計年度職員経費分が含まれていることによる超過								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

61	地域生活支援拠点コーディネート事業〔障害福祉課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	58	区 分	R5新規
【概要】障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えて、障害のある人やその家族が安心して地域で暮らし続けられるよう、これまでの支援体制では対応しきれないケースを事前把握し、緊急時においても切れ目のない支援体制を構築するため、拠点事業所にコーディネーターを配置する。									
実 績							予 算		
5年度							6年度		
拠点事業所の指定 2事業所 拠点コーディネーターの配置 計4名 事前登録者数 1名 認定拠点事業者数 8事業所 対応件数 計359件 【内訳】相談100件 緊急時の受入・対応2件 体験の機会・場1件 専門人材確保・育成0件 地域の体制づくり 256件							拠点事業所の指定 2事業所 拠点コーディネーターの配置 計4名 事前登録者数 10名 認定拠点事業者数 10事業所 対応件数 計350件		
事業費	22,000(12,406)					22,000(8,800)			
(一般財源)	執行率 100.0%								
成果指標	事前登録者数(人)								
	目標値		実績		達成率		目標値		
	2		1		50.0%		10		
活動指標	対応件数(件)								
	目標値		実績		達成率		目標値		
	350		359		102.6%		350		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	22,000,000	－	0	22,000,000	22,000,000	100.0%	9,594,000		
備 考	地域生活支援拠点コーディネート事業経費(335頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

62	障害者移動支援及び日常生活用具等給付事業 〔障害福祉課(障害福祉サービス担当)〕					プラン23 NO.	59	区 分	継続
【概要】地域生活支援事業として①移動困難な障害者(児)にガイドヘルパー等を派遣し外出や通学の支援を行った。②日常生活を容易にする用具の給付や住宅の改修を行った。③その他点字図書の給付等を行った。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
移動支援 延 1,721人 24,307時間 日常生活用具給付・設備改善費給付 延 5,278件 その他点字図書給付 延 11件			移動支援 延 1,887人 26405.5時間 日常生活用具給付・設備改善費給付 延 3,392件 その他点字図書給付 延 9件			移動支援 延 2,400人 30,000時間 日常生活用具給付・設備改善費給付 その他点字図書給付等			
事業費 (一般財源)		150,547(84,512)		139,144(109,409)		167,747(64,169)			
		執行率 100.0%		執行率 86.0%					
移動支援提供時間数(時間)									
成果指標	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	25,560	24,307	95.1%	25,560	26,406	103.3%	25,560		
移動支援利用延人数(人)									
活動指標	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	1,440	1,721	119.5%	1,440	1,887	131.0%	1,440		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	161,800,000	—	0	161,800,000	139,143,500	86.0%	29,735,000		
備 考	地域生活支援事業経費(4)障害者移動支援及び日常生活用具等給付費(329頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

63	中等度難聴児発達支援事業 〔障害福祉課(障害福祉サービス担当)〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	60	区 分	継続
【概要】中等度難聴児に補聴器を購入する経費の一部を助成することにより、補聴器を装用させ、中等度難聴児の言語の習得や生活能力、コミュニケーション能力等を向上させ、健全な発達を支援した。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
助成数 9個 金額 1,064,267円			助成数 6個 金額 602,820円			助成数 12個 金額 1,644,000円			
デジタル対応加算 8個 金額 14,800円			デジタル対応加算 4個 金額 8,000円			デジタル対応加算 12個 24,000円			
事業費 (一般財源)	1,079(662) 執行率 99.9%			611(△84) 執行率 43.9%			1,668(834)		
成果指標	年間デジタル対応加算件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	6	8	133.3%	6	4	66.7%	10		
活動指標	年間助成件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	6	9	150.0%	6	6	100.0%	10		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	1,390,000	—	0	1,390,000	610,820	43.9%		695,000	
備 考	障害者援護経費(日常生活援助)(4)中等度難聴児発達支援事業経費(331頁) 【執行率が低い理由】申請者が見込みより少なかったため 【特定財源が超過する理由】申請者が見込みより少なかったため								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

64	福祉ホーム「さくらんぼ」の運営〔障害福祉課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	61	区 分	継続
【概要】心身障害者が家族からの支援が困難になった場合に備えて、住み慣れた地域で生活ができるよう、日常生活の援護や訓練を行った。また、家族の疾病、事故、冠婚葬祭、虐待等の緊急性に応じて一時保護を行った。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
・長期自立援護 利用者数 延47名 利用日数 延1,404日 ・短期自立生活訓練 利用者数 延536名 利用日数 延1,006日 ・緊急一時保護 利用者数 延133名 利用日数 延354日			・長期自立援護 利用者数 延45名 利用日数 延1,297日 ・短期自立生活訓練 利用者数 延551名 利用日数 延1,080日 ・緊急一時保護 利用者数 延151名 利用日数 延434日			・長期自立援護 最長3年 定員4名 ・短期自立生活訓練 最長4日 定員2名 ・緊急一時保護 (レスパイト含む) 最長7日 定員4名 (施設入所待機の場合は3か月まで)			
事業費 (一般財源)	128,867(100,670) 執行率 99.2%		128,791(100,830) 執行率 99.1%			129,889(89,241)			
成果指標	長期自立援護、短期自立生活訓練で施設利用のあった延日数(6部屋×365日)(日)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	2,190	2,410	110.0%	2,190	2,377	108.5%	2,190		
活動指標	長期自立援護、短期自立生活訓練で施設利用した延人数(長期、延48名＋短期、延240名)(名)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	288	583	202.4%	288	596	206.9%	288		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	129,929,000	－	0	129,929,000	128,790,755	99.1%		27,960,910	
備 考	福祉ホーム「さくらんぼ」管理運営経費(337頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

65	発達障害者支援事業〔障害福祉課(障害福祉サービス担当)〕						ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	62	区 分	継続	
【概要】発達障害者(児)とその家族に対して面接・電話等による相談を受け、適切な社会資源や関係機関につなぐ。また、関係機関のネットワークの構築、啓発事業の実施、区内大学と連携したカウンセリング費用の助成を実施した。											
実 績							予 算				
4年度				5年度				6年度			
・心理相談補助事業 延330件 (内訳)大正大学カウンセリング研究所 相談件数 延195件 帝京平成大学臨床心理センター 相談件数 延135件 区民講演会の開催 年2回 参加者数 82名 ・ネットワーク会議の開催 (専門部会含む) 年3回 ・発達サポートファイル作製 300部 ・発達障害者相談窓口相談件数 延440件 ・関係機関連携実施件数 延431件 ・発達障害者専門相談 年11回 発達障害者支援方針会議 年12回 ・心理検査委託 年0回				・心理相談補助事業 延492件 (内訳)大正大学カウンセリング研究所 相談件数 延271件 帝京平成大学臨床心理センター 相談件数 延221件 区民講演会の開催 年2回 参加者数 99名 ・ネットワーク会議の開催 (専門部会含む) 年3回 ・発達サポートファイル作製 100部 ・リーフレット作製 4,000部 ・支援者ガイド 300部 ・発達障害者相談窓口相談件数 延414件 ・関係機関連携実施件数 延479件 ・発達障害者専門相談 年11回 ・発達障害者支援方針会議 年12回 ・心理検査委託 年0回				・心理相談補助事業 延440件 区民講演会の開催 年2回 参加者数 80名 ・ネットワーク会議の開催 (専門部会含む) 年3回 ・発達サポートファイル作製 160部 ・発達障害者相談窓口相談件数 延440件 ・関係機関連携実施件数 延400件 ・発達障害者専門相談 年12回 発達障害者支援方針会議 年12回 ・心理検査委託 年1回			
事業費	1,733(△1,352)			2,024(△1,055)			2,178(1,070)				
(一般財源)	執行率79.6%			執行率 92.9%							
成果指標	窓口相談延数(件)										
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値				
	400	440	110.0%	440	414	94.1%	440				
活動指標	ネットワーク会議開催数(専門部会含む)(回)										
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値				
	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3				
5年度 事業費	当初予算額		補正予算額		流転用額	予算現額		執行額		執行率	特定財源
	2,178,000		－		0	2,178,000		2,023,991		92.9%	3,078,600
備 考	発達障害者支援事業経費(333頁) 【特定財源が超過する理由】補助金が職員関係経費を含む交付となっているため										

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

66	奨学基金援護事業〔生活福祉課〕					ア 23 NO.	63	区 分	継続										
【概要】生活保護受給世帯及び、児童扶養手当受給者のうち住民税非課税世帯で、高等学校等へ入・在学する生徒に対し、修学に要する費用の一部として奨学金を支給する。																			
実 績						予 算													
4 年度			5 年度			6 年度													
・奨学金 高校入学者 @60,000×61人 (児童扶養手当受給非課税世帯) @50,000×6人 (生活保護受給世帯) 高校在学者 @20,000×62人 (児童扶養手当受給非課税世帯) @30,000×20人 (生活保護受給世帯) 5,800千円			・奨学金 高校入学者 @60,000×45人 (児童扶養手当受給非課税世帯) @50,000×6人 (生活保護受給世帯) 高校在学者 @20,000×82人 (児童扶養手当受給非課税世帯) @30,000×19人 (生活保護受給世帯) 5,210千円			・奨学金 高校入学者 @60,000×65人 (児童扶養手当受給非課税世帯) @50,000×15人 (生活保護受給世帯) 高校在学者 @20,000×125人 (児童扶養手当受給非課税世帯) @30,000×30人 (生活保護受給世帯) 8,050千円													
事業費 (一般財源)	5,800(0)		5,210(0)		8,050(0)														
	執行率 73.4%		執行率 69.5%																
生活保護受給世帯で奨学金を支給した子の高校卒業後の就職者と進学者の合計人数(人)																			
成果指標	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値												
	-	7	-	7	7	100.0%	7												
奨学金を支給した高校入学者と高校在学者の合計人数(人)																			
活動指標	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値												
	266	149	56.0%	235	152	64.7%	235												
5 年度 事業費	当初予算額		補正予算額		流転用額		予算現額		執行額		執行率		特定財源						
	7,500,000		-		0		7,500,000		5,210,000		69.5%		5,210,000						
備 考	奨学基金援護経費(一部) (343頁)																		
	【執行率が低い理由】対象者が見込みを下回ったため。																		

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

67	路上生活者応急援護事業 〔生活福祉課、福祉総務課(自立促進担当)〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	64	区 分	継続					
【概要】路上生活者の応急援護等を目的に、区内関係諸機関の協力を得て合同パトロール等を実施する。														
実 績						予 算								
4年度			5年度			6年度								
・自立支援センター板橋寮入所受付 81名			・自立支援センター板橋寮入所受付 74名			・自立支援センター板橋寮入所受付								
・合同パトロール実施 12回 対応路上生活者数 延44人			・合同パトロール実施 10回 対応路上生活者数 延27人			・合同パトロール実施 12回								
事業費 (一般財源)	206(206) 執行率 28.3%			222(222) 執行率 39.0%			477(477)							
成果指標	自立支援センターを退寮した件数のうち、住宅確保によるものの割合(%)													
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値							
	40.0	37.0	92.5%	40.0	28.4	71.0%	40.0							
活動指標	合同パトロール回数(回)													
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値							
	12	12	100.0%	12	10	83.3%	12							
5年度 事業費	当初予算額		補正予算額		流転用額		予算現額		執行額		執行率		特定財源	
	588,000		－		△ 17,000		571,000		222,421		39.0%		0	
備 考	路上生活者応急援護事業経費(343頁)、生活困窮者自立支援事業経費(4)路上生活者応急援護事業経費(315頁) 【執行率が低い理由】応急援護用衣類・食料の一部を在庫で賄えたため。													

68	再掲110 高齢者の服薬情報提供事業《一部国民健康保険事業会計》〔国民健康保険課・生活福祉課・地域保健課〕				ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	65	区 分	再掲
----	---	--	--	--	---------------	----	-----	----

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

69	被保護者自立支援事業〔生活福祉課、西部生活福祉課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	66	区 分	継続
【概要】生活保護受給者の自立を目的として、①稼働能力を有する者や就労への課題がある者への就労支援 ②精神疾患のある者や元路上生活者が地域の中で安定した生活を営むことができるよう各種の支援 ③年金受給権や不動産等の資産の調査と活用 ④日常の金銭管理が自分でできない者への支援 ⑤高齢者の自宅訪問等による見守り支援 ⑥子どもの進学および学習環境等の整備支援。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
・就労支援専門員支援事業 就労支援者数 442人 (うち就職後の定着支援のみ 27人) 就労者数 180人(就労率 43.4%) ・就労準備支援事業 支援者数 85人 支援延回数 3,010回 ・居宅生活安定化支援事業 支援者数 157人 支援延回数 3,547回 ・あんしん支援事業 支援者数 736人 支援延回数 10,028回 ・地域生活定着支援事業 支援者数 109人 居宅移行者数 41人 ・資産調査事業 調査件数 1,028件 収入認定件数 236件 ・資産活用管理支援事業 支援者数 127人 成果件数 21件 ・金銭管理支援事業 支援者数 166人 支援延回数 4,814回 ・子ども・若者支援事業 支援者数 249人 支援延回数 3,133回 ・被保護者自立促進 支給件数 391件			・就労支援専門員支援事業 就労支援者数 367人 (うち就職後の定着支援のみ24人) 就労者数 141人(就労率 41.1%) ・就労準備支援事業 支援者数 72人 支援延回数 2,843回 ・居宅生活安定化支援事業 支援者数 122人 支援延回数 4,425回 ・あんしん支援事業 支援者数 676人 支援延回数 8,387回 ・地域生活定着支援事業 支援者数 98人 居宅移行者数 38人 ・資産調査事業 調査件数 1,240件 収入認定件数 208件 ・資産活用管理支援事業 支援者数 113人 成果件数 21件 ・金銭管理支援事業 支援者数 154人 支援延回数 4,410回 ・子ども・若者支援事業 支援者数 261人 支援延回数 1,384回 ・被保護者自立促進 支給件数 365件			・就労支援専門員支援事業 就労支援者数(予定) 300人 ・就労準備支援事業 支援者数(予定) 90人 ・居宅生活安定化支援事業 支援者数(予定) 135人 ・あんしん支援事業 支援者数(予定) 800人 ・地域生活定着支援事業 支援者数(予定) 70人 ・資産調査事業 調査件数(予定) 900件 ・資産活用管理支援事業 支援者数(予定) 80人 ・金銭管理支援事業 支援者数(予定) 140人 ・次世代育成支援事業 (R6より子ども若者支援事業を改定) 支援件数(予定) 80件 ・被保護者自立促進 支給件数(予定) 444件			
事業費 (一般財源)		84,691(25,111) 執行率 99.1%		82,946(24,722) 執行率 97.1%		85,618(25,925)			
成果指標		就労支援専門員支援事業・資産調査事業効果額(千円)							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		63,000	69,820	110.8%	63,000	115,040	182.6%	63,000	
活動指標		就労支援専門員支援事業・資産調査事業利用者数(人)							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		1,400	1,574	112.4%	1,500	1,607	107.1%	1,500	
5 年度 事業費		当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源	
		85,418,000	－	0	85,418,000	82,945,539	97.1%	58,224,000	
備 考		被保護者自立支援事業経費(343頁、347頁)							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

70	生活困窮者自立支援事業〔福祉総務課(自立促進担当)〕					ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ23 NO.	67	区 分	継続		
【概要】生活困窮者自立支援制度に基づき、生活困窮者の就労の状況と心身の状況、地域社会からの孤立の状況等に応じ生活再建と早期自立を図るため、関係機関と連携し、自立支援相談及び就労支援等所要の対策を講じる。											
実 績						予 算					
4年度			5年度			6年度					
【必須事業】 ・自立相談支援事業 新規相談人数 1,128人 ・住居確保給付金 件数 237件 【任意事業】 ・就労準備・社会参加支援事業 104人 ・困難を抱える若者に対する進路選択支援事業 7人 ・一時生活支援事業 (自立支援センター板橋寮)81人 ・家計改善支援事業 83人 ・子どもの学習・生活支援事業 13人 【その他事業】 ・支援調整会議 随時 ・プラットフォーム開催 2回 【拡充分】 ・生きづらさ相談員配置			【必須事業】 ・自立相談支援事業 新規相談人数 1,170人 ・住居確保給付金 件数 42件 【任意事業】 ・就労準備・社会参加支援事業 84人 ・困難を抱える若者に対する進路選択支援事業 5人 ・一時生活支援事業 (自立支援センター板橋寮)74人 ・家計改善支援事業 81人 ・子どもの学習・生活支援事業 7人 【その他事業】 ・支援調整会議 随時 ・プラットフォーム開催 2回			【必須事業】 ・自立相談支援事業 ・住居確保給付金 【任意事業】 ・就労準備・社会参加支援事業 ・困難を抱える若者に対する進路選択支援事業 ・一時生活支援事業 (自立支援センター板橋寮) ・家計改善支援事業 ・子どもの学習・生活支援事業 【その他事業】 ・支援調整会議 随時					
事業費		184,326(△39,907)		93,417(2,368)		90,719(24,997)					
(一般財源)		執行率 55.6%		執行率 67.3%							
成果指標	就労決定者数(人)										
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値				
	250	201	80.4%	250	118	47.2%	250				
活動指標	就労支援対象者数(件)										
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値				
	380	427	112.4%	380	268	70.5%	380				
5年度 事業費	当初予算額		補正予算額		流転用額		予算現額		執行額	執行率	特定財源
	133,795,000		5,018,000		0		138,813,000		93,416,917	67.3%	91,048,480
備 考	生活困窮者自立支援事業経費(1)生活困窮者自立支援制度関係経費(313頁)(令和4年度まではひきこもり支援事業経費を含む) 【執行率が低い理由】住居確保給付金の支給件数が見込みを下回ったため。										

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

71	重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業 〔障害福祉課(障害福祉サービス担当)〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	68	区 分	継続
【概要】区と契約した訪問看護事業者の看護師が、対象者の自宅において医療ケア等を一定時間代替し、当該家族の休養を図ることで、対象者の健康の保持と家族の福祉の向上を図った。									
実 績							予 算		
4年度				5年度			6年度		
年度末登録者数		23人		年度末登録者数		24人		年度末登録者数 27人	
延利用回数		96回		延利用回数		272回		延利用回数 242回	
事業費		2,142(1,071)		5,406(3,705)		7,944(3,657)			
(一般財源)		執行率 72.1%		執行率 100.0%					
成果指標	延利用回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	102	96	94.1%	102	272	266.7%	150		
活動指標	年度末登録者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	26	23	88.5%	26	24	92.3%	26		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	3,410,000	－	1,997,000	5,407,000	5,405,710	100.0%	1,701,000		
備 考	障害者援護経費(介助・支援)(1)重症心身障害児(者)等在宅レスパイト事業経費(333頁)								

73	再掲 143 就学援助事業(学務課)	70	区分	再掲
----	--------------------	----	----	----

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

74	高齢者のための誰でも食堂推進助成事業〔高齢者福祉課〕					7°ラ23 NO.	—	区 分	補正 新規
【概要】高齢者の孤食や低栄養を防止するために、高齢者を中心とした誰でも食堂の立ち上げと運営に対し、補助金を助成する。									
実 績						予 算			
5年度						6年度			
食堂開催団体数 4団体						食堂開催団体数 10団体			
食堂の開催回数 11回						食堂の開催回数 120回			
事業費 (一般財源)		274(29)				1,880(310)			
		執行率				45.9%			
成果指標	食堂の年間開催回数(回)								
	目標値		実績		達成率		目標値		
	16		11		68.8%		120		
活動指標	食堂団体数(団体)								
	目標値		実績		達成率		目標値		
	4		4		100.0%		10		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	—	596,000	0	596,000	273,525	45.9%	245,000		
備 考	高齢者のための誰でも食堂推進助成事業経費(327頁) 【執行率が低い理由】食堂開催回数が見込みを下回ったため								

75	再掲 69 被保護者自立支援事業(生活福祉課・西部生活福祉課)	7° 23 NO.	71	区 分	再掲
----	---------------------------------	--------------	----	-----	----

76	再掲 67 路上生活者応急援護事業(生活福祉課・福祉総務課(自立支援担当))	7° 23 NO.	72	区 分	再掲
----	--	--------------	----	-----	----

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

77	障害者就労支援事業〔障害福祉課〕						ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	73	区 分	継続
【概要】就労による障害者の自立を促進するため、就労支援員による就労支援及び生活支援を一体的に行い、就労への動機付けを図った。										
実 績							予 算			
4年度				5年度				6年度		
・就労定着支援 企業実習支援 延343件 職場定着支援 延1,480件 ・就労支援業務 相談総件数 10,299件 登録者数 精神 40名 身体 7名 (62名) 知的 15名 ・雇用実習企業奨励金 2か所 ・実習奨励金 0名 (新型コロナウイルスの影響により中止)				・就労定着支援 企業実習支援 延363件 職場定着支援 延1,538件 ・就労支援業務 相談総件数 8,988件 登録者数 精神 20名 身体 4名 (62名) 知的 7名 ・雇用実習企業奨励金 1か所 ・実習奨励金 0名 ・相談記録システム運用				・就労定着支援 企業実習支援 職場定着支援 ・就労支援業務 相談総件数 登録者数 精神 身体 知的 ・雇用実習企業奨励金 ・実習奨励金 ・相談記録システム運用		
事業費 (一般財源)	595(595) 執行率 65.6%			300(300) 執行率 34.2%			907(907)			
成果指標	就労定着率(区市町村障害者就労支援事業実績報告書の離職した人数(実数)/就職者実績人数(実数))(%)									
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値			
	90.0	98.0	108.9%	90.0	93.5	103.9%	90.0			
活動指標	就労支援相談件数(件)									
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値			
	12,500	10,299	82.4%	12,500	8,988	71.9%	12,500			
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源			
	907,000	－	△ 30,000	877,000	299,939	34.2%			0	
備 考	障害者就労支援事業経費(335頁) 【執行率が低い理由】研修の講師を公的機関に依頼したところ、謝礼辞退が多く謝礼支払いが少なくなったため									

78	再掲 70 生活困窮者自立支援事業〔福祉総務課(自立支援担当)〕	ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	74	区 分	再掲
----	----------------------------------	---------------	----	-----	----

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

79	高齢者クラブ運営助成事業〔高齢者福祉課〕					ア 7923 NO.	75	区 分	継続
【概要】地域の高齢者の生活を健全で明るいものにするため自主的に組織された高齢者クラブの活動、高齢者クラブ連合会の活動及び運営に係る費用に対して助成を行う。									
実 績						予 算			
4 年度				5 年度			6 年度		
単位クラブ助成(74クラブ)うち2クラブ新規				単位クラブ助成(74クラブ)			単位クラブ助成(75クラブ)		
見守り活動支援助成(49クラブ)うち2クラブ新規				見守り活動支援助成(50クラブ)			見守り活動支援助成(53クラブ)		
連合会助成 【拡充分】 連合会60周年記念事業助成				連合会助成			連合会助成		
事業費 (一般財源)		19,218(16,585) 執行率 95.3%			18,774(16,139) 執行率 96.3%			19,496(16,819)	
成果指標		高齢者クラブ正会員数/各年4月1日の60歳以上人口(%)							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		6.3	6.2	98.4%	6.3	6.2	98.4%	6.3	
活動指標		助成するクラブ数(クラブ)							
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
		75	74	98.7%	74	74	100.0%	75	
5年度 事業費		当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源	
		19,496,000	－	0	19,496,000	18,774,021	96.3%	2,635,000	
備 考		高齢者クラブ運営助成経費(321頁)							

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

80	手話通訳派遣・手話講習会事業(障害福祉課)					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	76	区 分	継続
【概要】聴覚障害者の社会活動及び日常生活の利便性を図るため手話通訳者等を派遣した。また、手話通訳者派遣センターを設置し、通訳者の技術向上のための研修会実施や派遣コーディネート及び手話講習会の運営を委託した。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
・登録通訳者数 34名			・登録通訳者数 37名			・登録通訳者数 39名			
・派遣件数 1,187件			・派遣件数 1,259件			・派遣件数 1,300件			
派遣時間別内訳			派遣時間別内訳			派遣時間別内訳			
1時間30分以内 668件			1時間30分以内 750件			1時間30分以内 760件			
1時間30分超2時間以内 164件			1時間30分超2時間以内 140件			1時間30分超2時間以内 170件			
2時間超2時間30分以内 149件			2時間超2時間30分以内 165件			2時間超2時間30分以内 160件			
2時間30分超3時間以内 59件			2時間30分超3時間以内 64件			2時間30分超3時間以内 75件			
3時間超3時間30分以内 49件			3時間超3時間30分以内 47件			3時間超3時間30分以内 45件			
3時間30分超4時間以内 25件			3時間30分超4時間以内 31件			3時間30分超4時間以内 20件			
4時間超4時間30分以内 6件			4時間超4時間30分以内 14件			4時間超4時間30分以内 20件			
4時間30分超5時間以内 11件			4時間30分超5時間以内 2件			4時間30分超5時間以内 10件			
5時間超5時間30分以内 7件			5時間超5時間30分以内 10件			5時間超5時間30分以内 10件			
5時間30分超(～8/31) 18件			5時間30分超6時間以内 1件			5時間30分超6時間以内 10件			
(9/1～)			6時間超6時間30分以内 11件			6時間超6時間30分以内 10件			
5時間30分超6時間以内 13件			6時間30分超7時間以内 1件			6時間30分超7時間以内 5件			
6時間超6時間30分以内 11件						7時間超7時間30分以内 3件			
6時間30分超7時間以内 2件						7時間30分超8時間以内 2件			
7時間超7時間30分以内 4件			・手話通訳者派遣センター委託			・手話通訳者派遣センター委託			
7時間30分超8時間以内 1件			・要約筆記者派遣委託			・要約筆記者派遣委託			
・手話通訳者派遣センター委託			・手話講習会運営 受講者数131人			・手話講習会運営			
・要約筆記者派遣委託									
・手話講習会運営 受講者数116人									
事業費	19,023(8,788)			19,337(10,654)			21,000(8,501)		
(一般財源)	執行率 96.2%			執行率 97.0%					
成果指標	手話通訳派遣件数(件)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	1,300	1,187	91.3%	1,200	1,259	104.9%	1,300		
活動指標	登録手話通訳者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	34	33	97.1%	35	37	105.7%	39		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	19,957,000	－	△ 25,000	19,932,000	19,337,022	97.0%		8,683,000	
備 考	地域生活支援事業経費(1)手話通訳派遣・手話講習会事業経費(329頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

81	障害者文化活動推進事業〔障害福祉課〕					ア 23 NO.	77	区 分	継続
【概要】障害者が制作した美術作品を発表する場を提供し、障害者の文化活動を奨励した。また、広く区民の方に鑑賞していただき、障害者への理解を深めた。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
・「第17回豊島区障害者美術展」開催 ・障害者アート教室の開催 全10回 ・庁舎まるとミュージアム 令和5年3月1日(水)～4月27日(水) 「障害者アート教室作品展」 ・エチカ展示 11月			・「第17回豊島区障害者美術展」開催 ・障害者アート教室の開催 全10回 ・庁舎まるとミュージアム 令和6年3月1日(水)～4月26日(金) 「障害者アート教室作品展」 ・エチカ展示 11月			・「第18回豊島区障害者美術展」開催 ・障害者アート教室の開催 全10回予定 ・庁舎まるとミュージアム 令和7年3月3日(月)～4月25日(金) 「障害者アート教室作品展」 ・エチカ展示 11月			
事業費 (一般財源)	3,436(1,785)		3,494(1,967)		3,484(1,425)				
	執行率 96.9%		執行率 99.9%						
成果指標	障害者美術展延来庁者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	1,000	280	28.0%	1,000	783	78.3%	1,000		
活動指標	障害者アートにかかるイベント研修開催回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	3,504,000	－	△ 5,000	3,499,000	3,494,200	99.9%	1,527,000		
備 考	地域生活支援事業経費(3)障害者文化活動推進事業経費(329頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

82	心身障害者等移動手段提供事業 〔障害福祉課(障害福祉サービス担当)〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	78	区 分	継続
【概要】公共交通機関で移動が困難な障害者に対し、福祉タクシー券の交付や自動車燃料費の一部助成を行った。また、障害者を対象としたリフト付乗用車の運行を社会福祉協議会に委託して実施した。									
実 績						予 算			
4年度			5年度			6年度			
福祉タクシー 新規登録者数 306人 年度末登録者数 3,185人 利用金額 87,921,878円 自動車燃料費助成 新規登録者数 37人 年度未登録者数 315人 助成金額 9,895,452円 リフト付乗用車運行委託 4,183,186円			福祉タクシー 新規登録者数 328人 年度末登録者数 3,116人 利用金額 91,058,811円 自動車燃料費助成 新規登録者数 29人 年度未登録者数 316人 助成金額 9,566,508円 リフト付乗用車運行委託 4,023,578円			福祉タクシー 117,008千円 自動車燃料費助成 10,243千円 リフト付乗用車運行委託 5,144千円			
事業費 (一般財源)	102,001(99,551) 執行率 87.2%			104,649(102,199) 執行率 87.5%			132,395(129,823)		
成果指標	タクシー平均利用月額(円)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	2,000	2,099	105.0%	2,000	2,299	115.0%	2,000		
活動指標	タクシー券年度末登録者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	3,200	3,185	99.5%	3,200	3,116	97.4%	3,200		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	120,072,000	－	△ 515,000	119,557,000	104,648,897	87.5%		2,449,500	
備 考	障害者援護経費(生活圏の拡大)(331頁)								

83	再掲 70 生活困窮者自立支援事業〔福祉総務課(自立支援担当)〕	ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	79	区 分	再掲
----	----------------------------------	---------------	----	-----	----

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

84	ひきこもり支援事業〔福祉総務課(自立促進担当)〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	80	区 分	継続		
【概要】ひきこもりなど生きづらさを抱える方へ、寄り添いながら継続的な支援を行う。											
実 績						予 算					
4年度			5年度			6年度					
・ひきこもり相談 91人(新規86人) ・ひきこもり支援協議会 3回 ・講演会等開催 1回 ・ネットワーク部会 2回			・ひきこもり相談 155人(新規122人) ・ひきこもり支援協議会 2回 ・講演会等開催 1回 ・ネットワーク部会 3回			・ひきこもり相談 ・ひきこもり支援協議会 ・講演会等開催 ・ネットワーク会議					
事業費 (一般財源)			—		25,348(10,466)		22,529(12,054)				
			—		執行率 98.0%						
成果指標	新規相談者数(人)										
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値				
	90	86	95.6%	100	122	122.0%	100				
活動指標	延相談件数(件)										
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値				
	1,500	1,570	104.7%	1,800	2,286	127.0%	2,000				
5年度 事業費	当初予算額		補正予算額		流転用額		予算現額		執行額	執行率	特定財源
	25,856,000		0		0		25,856,000		25,347,955	98.0%	14,882,000
備 考	ひきこもり支援事業経費(315頁) 令和5年度より「70 生活困窮者自立支援事業」から分離して予算計上したため、令和4年度の事業費はなし										

85	再掲 69 被保護者自立支援事業〔生活福祉課・西部生活福祉課〕				ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	81	区 分	再掲
----	---------------------------------	--	--	--	---------------	----	-----	----

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

86	福祉×文化 家族草子プロジェクト事業〔高齢者福祉課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	82	区 分	継続
【概要】家族をテーマとする朗読劇「家族草子」との連動企画として、朗読劇に関するワークショップ等を開催し、「福祉と文化の融合」によるフレイル対策・外出促進を図る。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
福祉×文化 家族草子プロジェクト事業 朗読劇を開催し、「福祉と文化の融合」によるフレイル対策・外出促進を図る。 劇公演 3回			福祉×文化 家族草子プロジェクト事業 朗読劇を開催し、「福祉と文化の融合」によるフレイル対策・外出促進を図る。 劇公演 3回						
事業費 (一般財源)	1,200(1,200) 執行率 60.0%		1,200(1,200) 執行率 60.0%						
成果指標	福祉と文化の融合朗読劇「家族草子」の公演(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	2	3	150.0%	2	3	150.0%	-		
活動指標	朗読劇「家族草子」公演におけるワークショップ開催数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	-	-	-	-	-	-	-		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	2,000,000	-	0	2,000,000	1,200,000	60.0%	0		
備 考	総合高齢社会対策プロジェクト関係事業経費(一部)(309頁) 【執行率が低い理由】当初の予定より公演回数が少なかったため ※予算事業としては令和5年度で終了するが、令和6年度から高齢者福祉課に移管し、家族草子の自主公演を支援								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

87	介護予防センター運営事業〔高齢者福祉課〕					ア 23 NO.	83	区 分	継続
【概要】高齢者の健康寿命延伸のため、気軽に立ち寄り、介護予防に触れることができ、また居場所にもなる拠点として「介護 予防センター」を設置・運営する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
介護予防センター来館者数 17,236人 介護予防事業開催 277回 介護予防イベント(自主グループによるイベント開 催)612回 としまる体操実施回数 586回 【拡充分】 だれでも食堂 12回			介護予防センター来館者数 19,386人 介護予防事業開催 719回 介護予防イベント(自主グループによるイベント開 催)323回 としまる体操実施回数 584 回 【拡充分】 だれでも食堂 9回			介護予防センター来館者数 17,000人 介護予防イベント(自主グループによるイベン ト開催) 200回 介護予防事業開催 250回 としまる体操実施回数 560回 【拡充分】 だれでも食堂 12回			
事業費 (一般財源)		18,592(2,324) 執行率 96.3%		18,357(2,295) 執行率 94.4%		26,014(3,252)			
成果指標	来館者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	11,500	17,236	149.9%	17,000	19,386	114.0%	17,000		
活動指標	としまる体操開催数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	550	586	106.5%	560	584	104.3%	560		
5年度 事業費	当初予算額		補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源
	19,450,000		—	0	19,450,000	18,357,235	94.4%		16,062,581
備 考	地域介護予防活動支援事業経費(2)介護予防センター運営事業経費(323頁) 令和5年度より重層的支援体制整備事業として一般会計に移行								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

88	フレイル対策センター運営事業〔高齢者福祉課〕					ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	84	区 分	継続
【概要】高齢者の健康寿命延伸とフレイル対策を推進するため、気軽に立ち寄り、フレイル予防に取り組み、居場所にもなる拠点として「フレイル対策センター」を設置・運営する。									
実 績						予 算			
4 年度			5年度			6 年度			
フレイル対策センター来館者数 18,162人 介護予防イベント (自主グループによるイベント開催) 298回 介護予防事業開催 136回 としまる体操実施回数 588回			フレイル対策センター来館者数 18,423人 介護予防イベント (自主グループによるイベント開催) 317回 介護予防事業開催 56回 としまる体操実施回数 552 回			フレイル対策センター来館者数 18,000人 介護予防イベント (自主グループによるイベント開催)298回 介護予防事業開催 136回 としまる体操実施回数 550回			
事業費 (一般財源)		22,560(2,820) 執行率 92.2%		21,658(2,707) 執行率 91.4%		23,801(2,975)			
成果指標	来館者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	11,500	18,162	157.9%	18,000	18,423	102.4%	18,000		
活動指標	としまる体操実施回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	550	588	106.9%	550	552	100.4%	550		
5年度 事業費	当初予算額		補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源
	23,699,000		－	0	23,699,000	21,658,017	91.4%		18,950,765
備 考	地域介護予防活動支援事業経費(4)フレイル対策センター運営事業経費(325頁) 令和5年度より重層的支援体制整備事業として一般会計に移行								

89	再掲 97 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業(いきいき100歳健康づくり事業・糖尿病重症化予防事業)《後期高齢者医療事業会計》〔高齢者福祉課・地域保健課・高齢者医療年金課〕				ﾌﾟﾗﾝ23 NO.	85	区 分	再掲
----	---	--	--	--	---------------	----	-----	----

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

90	介護予防活動支援事業〔高齢者福祉課〕					ア 23 NO.	86	区 分	継続
【概要】「介護予防サポーター」「介護予防リーダー」「フレイルサポーター」の養成講座を通し、介護予防の基礎知識を学び、地域の課題を認識して課題解決に向けた技術や自信を身につけ、積極的に介護予防活動を実践する人材を養成する。高齢者がボランティア活動を通して社会参加・地域貢献することを奨励及び支援する。									
実 績						予 算			
4 年度			5 年度			6 年度			
介護予防リーダー養成講座 修了者15人			介護予防リーダー養成講座 修了者 17人			介護予防リーダー養成講座 修了者15人			
介護予防サポーター養成講座 修了者 15人			介護予防サポーター養成講座 修了者 31人			介護予防サポーター養成講座 修了者 15人			
フレイルサポーター養成講座 修了者 13人			フレイルサポーター養成講座 修了者 14人			フレイルサポーター養成講座 修了者10人			
介護予防活動支援助成金事業 49団体			介護予防活動支援助成金事業 76団体			介護予防活動支援助成金事業 80団体			
事業費	2,003(250)		4,535(567)		8,622(1,078)				
(一般財源)	執行率 56.6%		執行率 84.3%						
成果指標	高齢者元気あとし事業登録者(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	520	549	105.6%	520	571	109.8%	580		
活動指標	介護予防リーダー養成講座 修了者(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	15	15	100.0%	15	16	106.7%	15		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	5,382,000	－	0	5,382,000	4,535,291	84.3%		3,968,380	
備 考	地域介護予防活動支援事業経費(3)介護予防活動支援事業経費(325頁) 令和5年度より重層的支援体制整備事業として一般会計に移行								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

91	介護予防による地域づくり推進事業〔高齢者福祉課〕					プラン23 NO.	87	区 分	継続
【概要】住民主体による介護予防活動の推進のため、リハビリテーション職の専門職を登用し、高齢者総合相談センターが主催する自立支援に向けた地域ケア会議への支援や住民主体の介護予防活動の場の立ち上げの支援などを行っていく。令和4年度から令和6年度にかけてデジタルデバйд解消事業を実施。									
実 績						予 算			
4 年度			5年度			6 年度			
自立支援地域ケア会議開催支援 0回 としまる体操グループの新規立ち上げ支援 8グループ			自立支援地域ケア会議開催支援 0回 としまる体操グループの新規立ち上げ支援 4グループ			自立支援地域ケア会議開催支援 10回 としまる体操グループの新規立ち上げ支援 10グループ			
住民主体の通いの場への巡回 145回 フレイルチェックの実施 120回			住民主体の通いの場への巡回 96回 フレイルチェックの実施 85回			住民主体の通いの場への巡回 100回 フレイルチェックの実施 88回			
【拡充分】 スマホ講座 2回 スマホ貸与 7台			【拡充分】 スマホ講座 8回 スマホ貸与 23台			【拡充分】 スマホ講座 7回 スマホ貸与 30台			
事業費 (一般財源)	17,760(9,214) 執行率 79.9%			16,540(△12) 執行率 90.9%			18,059(8,150)		
成果指標	としまる体操登録者数(累計)(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	2,000	1,972	98.6%	2,100	1,995	95.0%	2,030		
活動指標	地域の通いの場への巡回・支援回数(回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	100	145	145.0%	100	96	96.0%	100		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	18,198,000	—	0	18,198,000	16,540,233	90.9%		16,551,765	
備 考	介護予防による地域づくり推進事業経費(321頁)、デジタルシニア育成事業経費(323頁)								

【単位】事業費：千円 5年度事業費：円
備考欄(頁)は決算参考書の掲載頁

92	短期集中通所型サービス事業《介護保険事業会計》 〔高齢者福祉課〕					プラン23 NO.	88	区 分	R5拡充
【概要】介護予防・日常生活支援総合事業における短期集中通所型サービスの利用を促進し、高齢者の身体的・社会的な自立を支援していく。									
実 績						予 算			
4 年度			5年度			6 年度			
サービス提供回数 10クール 参加者数 84人			サービス提供回数 10クール 参加者数(定員) 100人			サービス提供回数 12クール 参加者数(定員) 120人			
【拡充分】 従事者1名増			【拡充分】 サービス提供回数 2クール 参加者数(定員) 20人			【拡充分】 サービス提供回数 2クール 参加者数(定員) 20人			
事業費	8,734(1,092)					10,975(1,372)		14,660(1,833)	
(一般財源)	執行率 92.3%					執行率 93.3%			
成果指標	短期集中通所型事業参加者数(人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	90	84	93.3%	108	108	100.0%	126		
活動指標	短期集中通所型事業実施回数(クール数)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	10	10	100.0%	12	12	100.0%	14		
5年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率		特定財源	
	11,764,000	—	0	11,764,000	10,974,600	93.3%		10,974,600	
備 考	通所型サービス事業経費(一部)(601頁) 特定財源には、1,371,875円の一般会計繰入金を含む。								